

思い出に残るのは4月に行われたドイツ旅行でした。総勢30人の留学生が2週間バスでミュンヘン・ベルリン・トレスデン・ハンブルクと歴史ある都市を回りました。初日2人の留学生が集合時間に遅れ置いていかれるというハプニングがありましたが、それ以外にハプニングは無く、無事2週間過ごすことができました。文化的、歴史的な経験ができてとても良かったと思います。

「ありがとうございました」とドイツ語で話してみました。

ロータリーのブレザーがあり各国のバッジがいっぱいついていたのですが、今日は暑くて着てこられませんでした。すみません。

*ドイツのガラス細工の花瓶をクラブにお土産としていただきました。

I M打合せ:

各部門の代表者より作業内容等報告

- | | | |
|----------|------------|-------------|
| ・顧問 山中会員 | ・事業部会 梨木会員 | ・第1分科会 木宮会長 |
| ・総務 早川会員 | ・懇親部会 今井会員 | ・第2 " 中條AG |
| | | ・第3 " 梨本会員 |

会員の声: 坂爪茂雄

三条北ロータリーに入会し…。

私が北ロータリーに入って9ヶ月が過ぎようとしています。自分の趣味以外は日々の仕事をこなす事が精一杯でボランティア活動などにも全く縁のない生活を送っておりましたので入会当初は(今もですが…)例会や色々な活動など、自分に勤まるのだろうかと不安でならなかったのが本心でした。

入会して初めてのイベントだった、大島彰氏のコンサートが深く印象に残っています。全盲というハンデを感じさせないと言うよりも、遥かに研ぎ澄まされている感性。そして、素晴らしいエレクトーンの演奏に感銘を受けました。また、真剣に聞き入る子供達の様子を肌で感じる事が出来た事が大変貴重な経験となりました。

例会などでも先輩諸氏の貴重なお話に目から鱗の連続です。今後も自分が参加し、体験する事によって奉仕活動の重要性を学んでいきたいと思っております。

8月28日例会: I M最終打ち合わせ(会場移動 三条商工会議所) 12:30点鐘

9月1日例会: (土) I M 於三条商工会議所11:00集合

9月4日例会: 休会(I Mと振り替え)

9月11日例会: 夜例会 I M反省会 三条ロイヤルホテル午後7時点鐘

9月18日例会: 新世代の為の月間

9月25日例会: クラブ協議会(AG公式訪問) 三条ロイヤルホテル12:30~14:00

10月2日例会: ライラ研修報告会

10月9日例会: 職業奉仕月間



三条北ロータリークラブ週報

人類が 私たちの仕事

例会日
2001. 8. 21
累計 No 716
当年 No 7

国際ロータリー会長 リチャードD. キング 第2560地区ガバナー 野沢謹五
ホームページ <http://www2.next.ne.jp/2560nzwa>

会長/木宮 隆

幹事/山中 正

SAA/長谷川 恵慈

例会日/火曜日 12:30~13:30

例会場/三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114

事務局/三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内

☎35-7160 FAX33-8972 Eメール sanjo-n@themis.ocn.ne.jp

行事: 帰国報告 1年交換派遣学生 阿部亮太君

I M打ち合わせ

出席: 本日の出席 59名中 46名

先々週の出席率 59名中 46名 77.97%(前年同期78.85%)

先週のメイクアップ: 8月13日 三条南RCへ 本間建雄美さん、青木省一さん、山上茂夫さん

羽賀一夫さん、淵岡 茂さん、坂内康男さん

石川勝行さん、外山晴一さん

15日 三条RCへ 斎藤 正さん、石川勝行さん

20日 三条南RCクラブ協議会出席 中條 耕二さん、小田登志男さん

" 記帳 山本 賢さん、斎藤 正さん

ビジター: 三条南RCより 吉田行雄さん

14日記帳(敬称略) 三条RCより 熊倉昌平、五十嵐総一、石橋育於、斎藤 隆

会長挨拶: 木宮 隆



先週の日曜日は私にとって大変ショッキングなニュースがあった。テレビ朝日系の人気番組である「サンデー・プロジェクト」の中で特集のあった「劣化ウラン弾」の恐怖に関するものだ。報道によれば、この砲弾は原子力利用の副産物である核廃棄物を再利用して創られた、対戦車攻撃用としては究極の兵器なのだそうです。分厚い敵戦車の装甲をいとも簡単に貫通し、戦車の内部で高熱を発生して爆発、大量の放射能を周囲に撒き散らすという、世にも恐ろしい殺戮兵器なのだ。しかも、こんなに危険極まりない兵器をアメリカは湾岸戦争以来、

ボスニア・ヘルツェゴビナ、コソボと続く国際紛争の舞台で、国際平和維持の錦の御旗の下、使い続けて来たのである。

さらに、戦場にかりだされる友軍であるNATO軍の兵士はもとより、米国の兵士にすら劣化ウラン弾が人体や環境に及ぼす悪影響について、その可能性を知りつつも、全く周知していなかったと言う。米軍当局が制作した劣化ウラン弾の使用マニュアルを収録したVTRが見つかった以上、軍が件の兵器の危険性について知らなかったなどという弁解はもはや通用しない。

湾岸戦争を勝利に導き、「世界の警察」としての国威を世界に示した、時の大統領こそ誰あろう現ブッシュ大統領の父親であり、当時の国防長官こそ現国務長官パウエルその人である。PKFとして出征し、紛争終結後帰国した兵士の間で癌やリンパ腫など明らかに核汚染が原因と思われる疾病が多発している。さらに、戦場となった地域からは通常の何百倍もの放射能が今でも検出されると言う。広島の前爆、ベトナムでの枯葉剤、そして西アジア・パルカンでの劣化ウラン弾とアメリカは戦後一貫して世界を汚染し続けてきた。「世界の警察官」は何をやっても正当防衛になるかのよう。

同じ日の午後、市が主催する環境シンポジウムが中央公民館で行われた。環境ジャーナリストの高畑さんが地球をあらゆる汚染から救うために、我々一人一人が「環境に配慮した生き方」をすべきだと力説されていた。食廃油をジーゼル車の燃料として再利用するBDF（バイオジーゼル燃料）、水素と酸素が化学反応して水ができる時に発生する熱を利用する燃料電池、さらには、割り箸を使わず自分の箸を持ち歩く、スーパーに買い物に行くときは袋を持って行く、ティッシュペーパーは半分づつ使うといった個人の涙ぐましい努力に至るまで高畑さんは紹介されていた。おそらく来場者のほとんどが「自分も明日から」と思われたことだろう。

小さな努力が報われるどころか、大国のエゴによって良識ある市民の環境への思いが踏みにじられているこの現実を我々はどう受け止めれば良いのか。京都議定書にアメリカがサインしないのは劣化ウラン弾を使えなくなるからではあるまい。軍事大国アメリカは地域紛争を武力で解決する警察にはなりえても、愛と平和の伝道者にはなりえないということなのか。

例会行事がたてこんだため、週報に掲載させてもらいました。

幹事報告： 山中幹事

- ・柏崎中央RCより 認証状伝達式のご案内

日時 2001年10月28日（日）11:30～

会場 柏崎市民プラザ2F海のホール

- ・新潟県共同募金会三条支会より 委員会の開催について

日時 平成13年9月4日（火）午後1時30分開会

会場 三条市役所3階第1会議室

- ・第2840地区関口ガバナーより 地区大会記録CD-ROMの送付について

- ・野沢ガバナーより ローターアクト第32回地区年次大会本登録のご案内

日時 平成13年11月23日（金）14:00～

会場 ホテル小柳（湯田上）

- ・米山記念奨学会より 表彰品が届いています

米山功労者 落合益夫会員、山崎 勲会員

米山功労クラブ8回

ニコニコボックス： 21日現在累計 152,000円

吉田行雄君（三条南RC）今年度南ロータリークラブの会長の吉田です。IM楽しみにして出席いたします。

外山晴一君 台風の被害が少ないことを祈っています。

大橋政雄君 BOXに協力

落合益夫君 BOXに協力

小林繁男君 お盆に北海道にある100名山、4つ登って来ました。花がきれいでした。

岡田健君 BOXに協力

山崎勲君

佐藤義英君 阿部君、1年間のドイツの生活はいかがでしたでしょうか？送り出した立場として無事の帰国、大変うれしく思います。1年間の経験をこれからの人生にいかして、がんばって下さい。

白倉昌夫君 オープン前に浦安市民としてディズニーシーに行きました。ディズニーランドとは違う楽しさでした。ビールも飲めます。

帰国報告： 阿部亮太



こんにちわ。最初にですが、書いてきた内容が少ないので終わりに質問がありましたら答えられる範囲、お答えしたいと思いますのでお願いします。

三条北ロータリークラブのお陰でドイツに留学できて大変よかったですと思います。最初の5ヶ月間はドイツ語も上達せず学校の授業にもついていけずとても大変でした。最初のホームステイ家族は総勢8人。ひとりっこの僕には全てが新しく残念ながらこの家族にはあまり馴染めませんでした。ドイツのロータリークラブは3ヶ月に1回ほど

留学生の集まりを企画してくれ、さらに異文化の交流ができ、とても興味深いものがありました。毎回100人を越える留学生が集まり世界中に友達の輪が広がったと思います。

さて、6ヶ月も経つとやっとドイツ語もできるようになり、少しずつコミュニケーションがとれるようになってきました。それまではろくにできない英語で会話をしていました。はっきり言って無理をしていたと思いました。